

平成 2 5 年度 「前期選抜」の選抜・評価方法（予定）

学校番号 6

千葉県立千葉工業高等学校 全日制の課程 工業科

1 期待する生徒像

本校の教育方針を理解し，将来工業技術者として活躍する意欲と能力のある生徒で，本校又は各学科を志望する動機及び目的が適切な者。又は，スポーツ活動，文化活動，ボランティア活動，生徒会活動等で実績や素質を有し，本校入学後も意欲的に活動する意志のある者。

2 選抜資料

(1) 学力検査	5 教科の成績を資料とする。
(2) 調査書	全教科の評定，記載事項を資料とする。
(3) 自己表現	<p>次のアまたはイを選択する。</p> <p>ア 口頭による自己 P R 中学校で取り組んできたことや，高校で意欲的に取り組みたいことを 3 分間にまとめて口頭で発表する。作品・賞状等活動歴を示すものは持参可能。できるだけメモなどを見ないで P R するのが望ましい。</p> <p>イ 実技による自己 P R 入学後加入する部活動*を選ぶものとする。それぞれの部活動に関する基本的な実技を行う。</p> <p>*部活動 男子のみ；バレーボール・バスケットボール・野球・山岳・サッカー 男子・女子；柔道・剣道・陸上・体操・吹奏楽</p> <p>各自己表現の評価を資料とする。</p>
(4) 志願理由書	記載された内容について資料とする。

3 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査

評価項目	評価基準
各教科の得点	各教科の得点，合計を評価する。 各教科の得点のうち 1 5 点以下がある場合は，審議の対象とする。

(2) 調査書 ア～キの項目について，2 0 0 点満点で評価する。

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	全教科の評定の合計値を算式 1 により評価する。
イ 総合的な学習の時間の記録	記載された内容について評価する。
ウ 出欠の記録	出欠の記録を評価する。
エ 行動の記録（第 3 学年）	行動の記録を評価する。
オ 特別活動の記録	学級活動，生徒会活動，学校行事における実績について評価する。
カ 部活動等の記録	部活動，その他における実績について評価する。
キ 総合所見	記載された内容について評価する。

- (3) 自己表現 (ア) ~ (オ) の項目について、A、B、C、D、E の 5 段階で評価し、150 点満点に換算する。評価が E の者は審議の対象とする。

ア 口頭による自己 P R

評価項目	評価基準
(ア) 内容	表現内容と自分との関わり、きっかけや動機、自分が得たもの、今後の展望などについて考察しているか。
(イ) 表現力	内容を明確に伝えているか。
(ウ) 意欲	意欲をもって取り組む姿勢が見られるか。
(エ) 話し方	明瞭かつ正しい言葉遣いで話しているか。
(オ) 態度	身だしなみや基本的作法・礼儀ができているか。

イ 実技による自己 P R

評価項目	評価基準
(ア) 基礎能力	基礎的な能力を身につけているか。
(イ) 専門技術	専門的な技術を身につけているか。
(ウ) 意志・意欲	入学後その部活動で活動する意志があり、意欲をもって取り組む姿勢が見られるか。
(エ) 将来性	入学後の活躍が期待できるか。
(オ) 態度	身だしなみや基本的作法・礼儀ができているか。

4 選抜方法

(1) 選抜の手順

<p>学力検査、調査書、自己表現の評価を点数化して順位をつける。又、志願理由書の評価を参考資料とする。募集定員の 80 % 以内について総合的に判断し、審議の対象とならない者を入学許可候補の内定者とする。</p> <p>入学許可候補者内定者としなかった者の中から、学力検査得点、調査書、自己表現、志願理由書を資料とし、総合的に判定し選抜する。</p>

(2) その他

<p>自己申告書が提出された場合には資料に加え、不利益な取り扱いにならないように留意する。</p>
